

双葉の園ひがしやま保育園 園だより

令和7年 8月 第65号

『いのち 輝く夏』



この夏、こども達の生活の周りでは、命の輝きが溢れるように感じられます。今年の夏から大事に育ててきたカブトムシ。幼虫から成虫になった時には、私たち大人も、こども達と同じくらいの勢いで「みて～！！カブトムシになってる～！」と、一緒に喜び、大張り切りです。飼育や観察を通して、子どもたちの目が輝く姿に、私たちの胸も躍ります。

名前を付けて愛おしくお世話をする子、はじめは触れなかった子がかかわり方を知り、「持つときは任せて！」と自信をもって話す姿、カブトムシをきっかけに他の生き物への興味も再燃するなど、各クラスでドラマのような日々が広がっています。まさに、夏の素敵な一幕です。

ひかり組では、カブトムシの産卵について興味を持ったこどもたちが「カブトムシ博士～！『たまご探し』しよう～！」と私を連日のように誘って、宝を探すようにたくさんの卵を見つけて盛り上がっています。この勢いで見つかり、たくさんの幼虫が産まれると期待しています。やがて成虫はその命を終えますが、幼虫たちの成長が、今年だけでなく来年の喜びにもつながっていく…そんな“しるべ”になればと願っています。

畑や屋上の水田でも生命が輝いています！稲は青々と生長していますし、酷暑で収穫量は若干ですが、ピーマン、ナス、オクラと徐々に収穫できるようになってきました。先日行った米粉ピザ作りでは、具材に畑のピーマンを入れることもできました！土づくりから始まった畑の野菜作り、くたくたになって枯れてしまった苗もありました。すべてが順調だったわけではないからこそ、収穫できた喜びもひとしおです。

「おいすぎる！」という嬉しい声も聞こえてきて、これぞ夏の醍醐味ですね。

植物も、生き物も、そして私たちも、命が輝くには水が欠かせません。

酷暑の今、水のありがたみが一層感じられます。毎日の水遊びやこまめな水分補給など、涼しく充実した毎日が過ごせているのは、保護者の皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

水は限られた資源であり、命にとって不可欠なもの。思い切り水とふれ合う中で、いろいろな性質、その不思議さ、面白さを存分に楽しみつつ、その大切さを感じる心も育っていけばと願っています。

園長代理 佐藤 援

保育園の近くに本社を構える(株)ヴァンテック様より、社会貢献活動として「生物多様性」をテーマにした絵本を寄贈いただきました。貸出図書コーナーに配架しますので、ぜひ、お手に取っていただければと思います。

* よろしければアンケートのご協力もお願いします。



8月29日(金)引き取り避難訓練を行います。

当日、15時45分に発災したことを想定し、

緊急時にお迎えまでにかかる時間や、道程の確認、安否状況の確認方法について、保護者の皆様にご協力いただきたいと思います。

今回はスタンプラリーを行います。(防災食の配布あり)親子で楽しみながら防災、減災の知識を学びましょう♪



社会福祉法人双葉の園 創立94周年記念講演会

2025年9月13日(土) 午前10時～12時

場所：双葉の園保育園ホール

私たちはいま、マニュアル型の子育てではなく
「いまこの子と、どう向き合うか」という問いに
向き合う時代に生きています。

本講演では、取材と執筆を通じてこども・親・教育
現場に向き合い続けるおおた氏が、一人ひとりの大
人が自分の言葉で子育てを考えるヒントをお届け
します。

各園で(双葉の園・双葉の園ひがしやま・野のゆり)
先着順20名の保護者が参加できます。

講師

おおた としまさ先生



教育ジャーナリスト

著書「森のようちえん」 集英社新書

「子どもの体験 学びと格差

負の連鎖を断ち切るために」

文春新書

☆ 出欠希望のお手紙を配布いたします。

保育希望の方は各保育園で受け入れます。

㊞

HAPPY BIRTHDAY

非公開

